

農林水産省農村振興局長賞

さんくちょう

栃木県 那須塩原市 三区町 環境保全隊

豊かな自然と共に笑顔で歩む 一人一人が主役の明るい地域づくり

栃木県の北部に位置する本地区は、那須野ヶ原扇状地の扇中央部に位置し、表流水と地下水利用による水田稲作(約 15,000a)を主幹産業としている。また、日本三大疎水の一つである“那須疎水”の豊かな水が流れ、農村の自然環境にも恵まれた地域でもある。

平成19年度から、農林水産省の事業である「農地・水・環境保全向上対策」に取り組むため「三区町環境保全隊」を設立、本格的な活動を開始した。

10数年前に取組んだ合鴨農法やJAS有機栽培、そして平成20年度からは41名の農業者が参加して営農活動に、さらには平成24年度からは環境保全型農業直接支援対策にも22名が取り組む等、環境に配慮した先進的な農業生産活動に高い関心を持ち、那須の大地を守りながら、安全・安心な美味しい米づくりに積極的に取り組んでいる。

約750世帯の85%は非農業者であることから、農業者と非農業者の“人と人とのつながり”を構築し、“地域の協働力”を一步一步着実に高めるための活動として、生きもの調査・田園ウォーク・地域イベントに協賛しての広報・啓発活動・景観形成のための植栽・子供会育成会との連携による那須野ヶ原水系の施設見学など、農業者と非農業者が共に参加できる企画とバランスの取れた活動を実施している。



農業用水路沿いに水仙ロード



非農家も参加した那須疎水の学習会